

第 23 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告

日時：平成 26 年 11 月 28 日（金）14 時 30 分から

場所：京都府立大学 図書館 3 階視聴覚室

講師：斉藤 拓巳先生（日本原子力研究開発機構）

「土壌中の放射性セシウムの化学形と脱離ダイナミクス」

参加者：学部学生、大学院学生、教員

参加者総数：約 20 名

福島原発事故直後から精力的に汚染土壌における放射性セシウムの動態に関する研究を継続されている斉藤先生に、未除染地域の利用制限や除染廃棄物の管理・処分を行っていく上で重要となる、放射性セシウムの土壌中の動態の変化や土壌からの脱離挙動についてお話しいただいた。逐次抽出やサイズ分画などの手法がセシウムの動態理解に有効な手法であることなど、有意義な知見をご提供いただいた。学科の 3 回生から大学院生・教員や他学科の教員など約 20 名が聴講し、講演後、聴講者から多数の質問があった。

（中尾 淳）